

事業評価書

補助事業名	教育文化施設:金田地域交流センター整備に伴う備品購入					
補助事業者名	木更津市					
実施場所	木更津市金田東六丁目11番地1(木更津市金田地域交流センター)					
補助事業の成果の目標	<p>木更津市金田地域交流センターが位置する金田地区は、東京湾アクアラインの着岸地となり、千葉県の新たなゲートウェイとして、大きな発展が期待されています。</p> <p>一方で、宅地造成による新興住宅の増加から新たな居住者と既存の居住者との交流が図りづらくなっており、地域コミュニティへの要求が高まっています。</p> <p>つきましては、新旧住民が集う場を提供するために必要な什器等を購入することで、市民相互の交流の促進及び地域コミュニティの活性化を図ります。</p>					
補助事業の内容	什器等備品 一式					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度	30年度	年度	年度	計
	総事業費 (対象事業費)	円 17,960,400 (15,954,901)	円	円	円	円 17,960,400 (15,954,901)
	交付金額	15,000,000				15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 平成31年4月開館後、木更津市金田地域交流センターに指定管理者制度を導入し、当センターの利用促進のため、主にラジオやSNS等を活用した情報発信や各種イベントの実施等、官民一体となり取り組んだ。それに伴い利用者数実績(2019年4、5月)は、同地域に従来より設置されていた公民館(旧金田公民館)との利用者数実績(2018年4、5月分)と比較すると約2.5倍以上となっており、本事業で整備された備品等を活用し、市民相互の交流の促進及び地域コミュニティの活性化を図る目標は達成されたと評価する。また、什器等備品の充実により、地域の各種団体のみならず、民間企業の利用が図られるなど利用者の幅が広がり、さらに、利用者からは、「プロジェクターやスクリーンの貸出しがあることで、職員研修の充実を図ることができた」や「デジタルサイネージを活用し、サークル団体の活動状況の発信をすることで、新たな仲間が加わった」など好評をいただいているところである。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・本施設の入口に平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し整備した旨を掲載するとともに、本市ホームページ及び本施設のホームページにて同主旨を掲載した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も積極的に本施設をPRし、適正な管理により利用機会の増加を図る。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					